

函館臨床福祉専門学校

学校関係者評価報告書

(令和4年度)

学校法人西野学園

函館臨床福祉専門学校

## 学校法人西野学園 函館臨床福祉専門学校 学校関係者評価報告書について

学校法人西野学園は、平成24年度より学校自己評価を行い本学園のホームページ上に公表いたしました。

また、平成27年度からは本校に関係の深い方々からご意見を頂戴し今後の学校運営に反映させ、改善を図るべく「学校関係者評価」を実施して、今年で8年目になります。学校関係者評価委員会では、第三者の視点に立った、多くの貴重なご意見、ご指導を賜り、改めて学校関係者評価の重要性を認識した次第です。ここに学校関係者評価の内容についてご報告いたします。

今後もより良い学校運営、教育活動を目指し、教職員一同尽力して参りますので、関係者の方々をはじめ皆様の、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年5月

函館臨床福祉専門学校 校長 佐藤 久道

### 「学校関係者評価」の実施について

今回は「令和4年度 学校自己評価」に基づき、学校関係者評価委員会の方々に評価して頂きました。

各評価委員には、事前に「令和4年度 学校自己評価」を配布した上で、学校関係者評価委員会でご意見を頂戴しました。

評価頂いた結果に対しては速やかに改善策を構築し、今後実践していく所存です。

その内容について要約の上、次のとおり報告いたします。

#### 学校関係者評価委員名簿

氏名	所属
清川 真千子	函館市介護保険課 認定調査員 (函館臨床福祉専門学校 介護福祉士科 卒業生)
河原 武則	元北海道函館水産高等学校 校長

#### 開催日時

- 第1回 学校関係者評価委員会 令和4年10月25日 13時30分～15時30分  
第2回 学校関係者評価委員会 令和5年 3月23日 9時30分～11時30分

令和4年度 函館臨床福祉専門学校 学校関係者評価結果

項 目		令和 4年度 自己 点検 結果	令和4年度 学校関係者評価結果
I 教育理念 ・目標	1 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4.5	理念・目標・育成人材像が「教育理念」「教育方針」などにより明らかにされている。その理念が浸透していることが、学生や当校卒業生と接する際に感じられる。 具体的に教育計画が立てられ、学生便覧によって学生等に周知されており、数値の低下は見られるが、おおむね達成されている。
	2 社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱えているか	4.3	
	3 理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか	4.2	
II 学校経営	4 目的等に沿った経営方針が策定されているか	4.3	校長以下、教職員が理念、目的を共有し、適宜役割分担しながら、経営、運営にあたっている。 学園のホームページで情報公開も実施されている。 福祉への理解を求め、深めるイベントの実施など、地域における福祉人材養成校としての役割も果たしている。 目的等に沿った経営方針が策定されているが、教職員の人員が減少しているため、運営組織として個人への負担増が懸念される。 業務の効率化及び情報公開は適切に行われている。 校内・外の連携の下、コロナ禍の影響を最小限に止める努力がなされている。
	5 運営組織は明確にされ、有効に機能しているか	4.2	
	6 情報システム等による業務の効率化が図られているか	4.3	
	7 学校内総合力を高めるための連携と協働体制の確立が図られているか	3.7	
	8 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4.0	
III 教育活動	9 教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4.5	外部の意見、学生の評価も採り入れ、教育課程の見直しなどを行っており、常に教育活動の質を上げていこうとする姿勢を保っている。 教職員が非常勤講師も含めて、よく話し合い、課題を共有し、協力しあいながら、学生の指導に当たっている。 学生便覧及びシラバスで明文化され、実行されており、教育活動の各項目は、おおむね達成されている。 個々の学生に対し、職員が連携し指導する体制も整っており、今のニーズに合った教育がされていると思う。 教職員数の減少にあっても、教育活動や実習の効果が低減されぬ様に、様々な努力・工夫がなされている。
	10 学校行事の適切な企画、円滑な運営がなされているか	4.7	
	11 授業規律を確保し、指導体制の立て直しが図られているか	4.5	
	12 関連分野の企業・施設等や業界団体等との連携により、教育課程の作成・見直しが行われているか	4.3	
	13 成績評価、単位認定の基準は明確になっているか	4.7	
	14 授業評価の実施、評価体制があるか	5.0	
	15 職員の能力開発のための研修が行われているか	3.7	
	16 クラス担任と教科担任の連携を密にし、学生の実態にあった指導法の確立に努めているか	4.8	
IV 学修成果	17 就職率の向上が図られているか	5.0	就職率が非常に高く、地域の社会福祉に貴重な人材を提供している。 退学率については、低減への努力が図られており、学生の学習意欲が継続するように熱意を持って教職員が努力している。 外国人留学生を受け入れ、多様性ある学生が集うことで相互により影響を与え合えるよう指導がなされている。
	18 退学率の低減が図られているか	4.5	
	19 卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか	4.3	

V 学生支援	20	学生相談に関する体制は整備されているか	4.7	卒業生が学校を訪ねてくることが多く、そのことが在学中の教職員との信頼関係の深さを示している。 個別的な教育支援、指導だけでなく、複数の教職員が協力して1人の学生の支援、指導に取り組んでいる。 学生一人ひとりへの支援を密に行っており、相談しやすい環境作りも出来ているため、学生支援の各項目は、おおむね達成されている。 コロナ禍や物価高騰等、これまでと異なる学生生活や国際化による多様な留学生生についての指導など、十分な対応・対策がなされている。
	21	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4.7	
	22	保護者と適切に連携しているか	4.7	
	23	卒業生への支援体制はあるか	3.8	
	24	ロングホームルームなどを効果的に活用し、職業観の育成に努めているか	4.7	
	25	社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4.7	
	26	学生が自己理解、自己啓発、自己実現をするための方策が整備されているか	4.7	
VI 教育環境	27	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3.0	雨漏りなどの施設の老朽化への対応が必要な状況であるが、その中でも必要に応じた整備や工夫もされている。 図書室の書籍の充実化やPCなどの設備の刷新が求められる。 落ちついた環境の図書室があり、学生が落ちついて学習に集中できている。
	28	図書室利用の活性化が図られているか	3.8	
	29	防災に対する体制は整備されているか	4.5	
VII 学生募集	30	学生募集は適正に行われているか		※ 次年度の募集は停止のため、評価項目より除外する。
	31	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか		
VIII 財務	32	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4.0	学生数減少による収入減が見られるが、学生数に対応した予算編成となっている。 学生数減少のなかで厳しい状況だと思うが、そのなかでも安定した財務活動、学校経営に努力している。
	33	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4.3	
IX 法令等の遵守	34	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4.7	法令等に基づいた運営が行われ、個人情報の管理について適切に対策が取られている。
	35	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4.7	
X 社会貢献等	36	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4.2	地域における福祉人材基地としての役割を担っており、その存在自体が社会貢献となっている。 コロナ禍において感染予防対策を取りながら福祉の意義や役割を地域に啓発する地域イベントを開催しており、成果を上げている。
	37	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.7	

社会福祉専門職の養成について、教育内容を充実させており、道南地域において十分にその役割を果たしている状況である。

全国的に見られる福祉を職業として選択する若者の減少、コロナ禍の影響等々のため、当校が次年度での介護福祉科学生募集停止を決めたことは、やむを得ない事情の上でのことと理解できる反面、地域にとって大きな痛手だと落胆の思いを禁じ得ない。これまで地域に福祉人材を多数輩出してきた当校の実績、役割を考えると、当校の新規学生募集停止が中長期に地域の福祉に与えるマイナスの影響は計り知れないと考えている。これは一専門学校、一学校法人の問題にとどまらない地域の将来の安心と安全に関わる問題であり、行政はじめ、業界団体等々が協力して存続に向けた努力がこれまでももっと必要だったと思うし、可能性は僅かかもしれないが、今後の存続に向けた取り組みが求められると考えている。

閉校の知らせは残念でしたが、臨床福祉からの卒業生が市内・市外でも活躍している姿に励まされたり、繋がりが出たことに感謝しています。在校生や実務者研修の受講生さんも同じ思いだと思います。残りの期間、大変なこともあると思いますが、函館校でしか出来ない教育や学校生活を学生達には体験して欲しいと思います。

学校をあげての懸命な努力にも関わらず閉校に至らざるを得ないことに無念さを感じます。